

# 到達目標を明示した スペイン語教育の実践に向けて

プロジェクトメンバー：大森洋子\*、三角明子 他（\*：代表者）

引き続き、以下の作業を続けている。本年度最終年度である。

明学ポートフォリオに挙げた指標を見直し、より具体的にスペイン語の必修科目の中で補助的に使えるように整備を進めている。

- ・教育スタイルと学習スタイルがマッチしているかを検証する。学生の学習スタイルにある特徴があるのかないかを検証する。それに基づいて、教材、授業方法などとの整合性を検証する。実際にSIELE（技能別に点数で能力を測るスペイン語のテスト）の受験に学生の協力を得て進め、授業での成果、Language lounge, AVEコースの利用、DELE準備講座の成果、短期留学、長期留学の効果のデータを収集し、スペイン語の到達度の設定の見直しの参考資料とする。

実際のコミュニケーションの能力向上のための授業での工夫を模索中である。

- ・ティーチングポートフォリオの利用の可能性を検討し、授業での工夫、教員の方の授業の実践の改善についての提案を模索していく。

授業活動、到達度等については、なるべく早い時期に（次号）カルチャー等で発表する予定である。